

受付番号	2023-52		
許可番号	大歯医倫 第 111309 号		
研究課題名	歯磨き後の歯ブラシの清掃方法と残留タンパク質量の評価		
研究責任者	柿本 和俊	申請者	下川床 里美
研究終了日	2025 年 3 月 31 日		
所属	医療保健学部 口腔工学科	所属	医療保健学研究科 (口腔科学専攻)
職名	教授	職名	大学院 1 年生

申請の概要

歯ブラシが清潔であることは、口腔清掃を行ううえで重要である。歯磨き後には刷毛部には食渣や細菌が付着している。これらを除去するための歯ブラシの清掃方法はほとんど検討されていない。本研究によって、歯ブラシの清掃方法の実態を把握し、清掃後にも刷毛部に残存するたんぱく質量を測定することで、効果的な歯ブラシの清掃方法の確立のための重要な基礎データを得ることができ、さらには口腔健康の向上に大いに寄与することが期待できる。

本学では、日常的に行っている歯ブラシの清掃方法を調査するとともに、清掃後に残存する歯ブラシの刷毛部に付着するたんぱく質量を測定することによって、歯ブラシの効率的な清掃方法を評価する。

クリーンケミカル株式会社は、疑似汚染した被験歯ブラシの準備（汚染初期値の妥当性）と調査、また、歯ブラシの清掃方法の観察後の残留タンパク質量の測定を行う。